

## 陳 情 書

社会福祉施設に従事する職員の処遇改善につきましては、平素格別の御協力をいただき心から感謝を申し上げます。殊に他県さきがけて去る昭和43年12月静岡県民間社会福祉施設職員退職共済制度を設立の際は絶大なる御理解御協力をいただき御蔭で本年度（47年度）をもちまして基金造成5ヶ年計画は「別表1」の通り予期以上の成果を達成出来得る見込みとなりました。厚く御礼申し上げます。

ところが近年皆様方の御努力、御協力により福祉行政は急速に進展をみ、特に施設の整備拡充、施設職員の処遇改善が実施されました結果本制度発足時予定いたしました職員数、給与ベース等の前提条件より実態は大巾に上廻り、当初の基金造成額では昭和54年度までしか退職給付が出来得ない状況であります。

又、退職時の本俸算定が過去3年の平均額を基礎としているため特に近年の様に大巾なベース改定が実施される時には、実情にそぐわないこととなってきておりますので給付条件の改善を是非とも必要とする状況であります。

従いまして当初の目標であります昭和60年度まで給付が可能な状態に置くためには、給付改善による増額分を見込み更に引き続き第2次計画として4億円の基金増額を行う必要が生じました。重ねてのお願いでございますが、下記の通り増額又は継続してさらに5ヶ年間御援助下さいませ様、切に御願ひ申し上げます。

## 記

## 1. 基金造成5ヶ年延長計画によりお願いしたい助成金と寄付金の額

県 費 助 成 金	毎年	4,000万円	5年	計	20,000万円
市 町 村 助 成 金	〃	700万円	5年	計	3,500万円
競 輪 ・ オ ー ト ・ 競 艇 寄 付 金	〃	1,000万円	5年	計	5,000万円
法 人 等 負 担 金	〃	1,150万円	10年	計	11,500万円
				合計	40,000万円

## 2. 第2次計画を必要とする理由

(1) 人 員 増	当初見込毎年7.0% → 実績	12.9%	} 必要額 2億円
(2) 昇 給 率 増	〃 毎年8.0% → 実績	14.7%	
(3) 給付条件改善	本俸基礎額3年平均 → 半年平均		2億円

昭和47年10月3日

静岡県知事 竹山祐太郎 様

財団法人 静岡県社会福祉事業共済会

会 長	社会福祉法人 天竜厚生会	理事長	内 山 信 一
副会長	社会福祉法人 明 光 会	理事長	寺 田 鏡
副会長	社会福祉法人 美 養 会	理事長	戸 卷 俊 一
副会長	社会福祉法人 慈 悲 庵	理事長	影 山 学
理 事	社会福祉法人 松 濤 会	理事長	植 松 ち よ
理 事	社会福祉法人 静 岡 慈 恵 会	理事長	近 藤 孝

別 表 1

基金5ヶ年計画による年度別基金造成状況

単位：千円（昭和47年3月31日現在）

	当初基金 造成予定額	43年度	44年度	45年度	46年度	計	47年度 予 想	合 計
県 補 助 金	100,000	20,000	20,000	20,000	20,000	80,000	20,000	100,000
市 町 村 協 力 金	35,000	2,584	12,933	6,883	6,754	29,154	5,846	35,000
寄 附 金	50,000	10,000	10,000	10,000	10,000	40,000	10,000	50,000
法 人 等 負 担 金	15,000	5,001	7,909	9,349	17,427	39,686	17,500	57,186
計	200,000	37,585	50,842	46,232	54,181	188,840	53,346	242,186